

令和5年度

十島村海外ホームステイ派遣事業



十島村に生活の根拠を置く子どもたちや本村の小・中学校に在籍したことがある子どもたちを対象に、十島村を深く知り、本村を誇りとする生き方やこれからの本村や我が国を荷っていくという気概を培うため平成24年度から海外ホームステイ派遣事業を行っています。これまでに、40人の子どもたちが海外留学を体験しています。

新型コロナウイルス感染症のため4年ぶりに本事業が行われました。本年度は中学生2名と高校生3名が留学生として参加しました。コロナ禍においてこれまで応募できなかった子どもや出発日に接近した台風のため、島からの移動に苦労した子どももいましたが、留学生全員が8月11日に鹿児島空港を出発、羽田空港からオーストラリアのブリスベンへ向かいました。



現地では、ホストファミリーとともに現地の生活を体験しました。また、ファニーグループ州立高等学校に体験入学し、英会話のレッスンや現地の生徒との交流授業を体験しました。8月25日、14日間の派遣を終えて帰国した留学生は、役場にて報告会を開催し、各自の留学の成果を発表しました。

留学生からは、最初は言葉が伝わらなくて心配だった。日本の学校生活とは、いろいろなところが違っていった。ホストファミリーと生活していくうちに少しずつコミュニケーションがとれるようになってきた。現地の人たちから積極的に声をかけてもらった。日本文化を伝えるととても喜んでもらった。物の値段がとても高く感じた。自分の将来の夢にむけて貴重な体験となった。という発表がありました。

